

湖畔 第105号

平成24年 4月発行

介護老人保健施設 レイクビューさめうら
TEL 0887-82-0117 FAX 0887-82-2898



瀬戸大橋のモデルと言われる上吉野川橋の上に降りてみました



さめうら荘ではお好みのメニューを注文されました



ソフトクリームの味は格別です



春の遠足

春の遠足



高知城をバックに写真撮影しました。

ごこのス一家 城ボ五足わ
しとなメか気族五のラ階にれ四
てもかニらに一日桜ン総出ま月
頂あなユ降春名(のテ勢かし三
けるかしりめ職木花イーけた日
たか外をてい員(はア九るがは
ととへいみた五に前二名こ、春
思心出たま外名は日名(と翌の
い配かだした景で階暴風知様
すまるま。色早総風雨知様
。し機し昼に明勢雨に城七し
た会た。はれ湖畔(へけかご天
がも。はさめ上吉川おで好み
、少なく、うら野庄お好み
い、戸惑わを
ひと時わを
る

変給た学気んそがしななの 使をかた一の太祭子けテで け名の線歴子 通
わが。校一の当た世つ着父つす言。塗中人りヨいンし子て前多等でさ私り大
らい女への的反たが帯て物のてるわ日りかもが。こトた供くの才多、んをと正
なたの入秘な面り、をもの他い大れご下ら子きサにの。のれ音振芸そと取いう十二
ない子学め大、前困も、仕界ま阪てる駄で供た一集中夕頃まをり多のいりう上下年
よけできた阪心やつち仕立後し人、は一ももよのまへ方はしい頂にあ、人げ町二
うもせ人人のとたな立て、たも暮一、親浮う掛っ青の。たいいあ、人げ町二
なよ勉、で特中い顔はてに和。、らけ三はきでけて年川住。てやご小でらで月
気う強五し有でうをれ仕精裁。こしち尺子足、声打団岸吉。花か婦鼓、れ私十七
がにし年たのはよ見や事をのん向一帯供立ワはちのの神。野り人、当たは七日
しとて間。勝、うせ一は出上なきとをにちク、な人貯社。婦たで端時産生、
まの、勉強気一なたと他し手時はか新祭まワおらた炭一喜いあ唄と婆ま、
す親よ学しと人感こ言人までは一、調りしく腹すち場の子とっ、しされ大
。心いさいいにじとうさしあきし一し浴た、に一がの夏と、た小てんま阪市
は会せ中う負のものんたっれまして衣。ド響ド一広祭い私よ唄ははし市
、社てかかけ人ながに。たいつぶくと貧キキン祭場りうのう、珍、た此
今勤くら一たでく口頼一母に一ちれ新しド、デ太にが名親で琴し堀。花区
もめれ私負らし、ぐむ大はお。んましいキもン鼓張楽前たす。く江富九
昔でまをけあたこせよき人金儉一しい生しう、一っしをち。三高富
も月し女んか。れでうく様を約と 活てお のたみ付はそ味学貴 条

人生点描 連載第四十五号
入所利用者 筒井婦喜子様 八十九歳
大正十二年二月十七日生



昭和16年2月 18歳の時



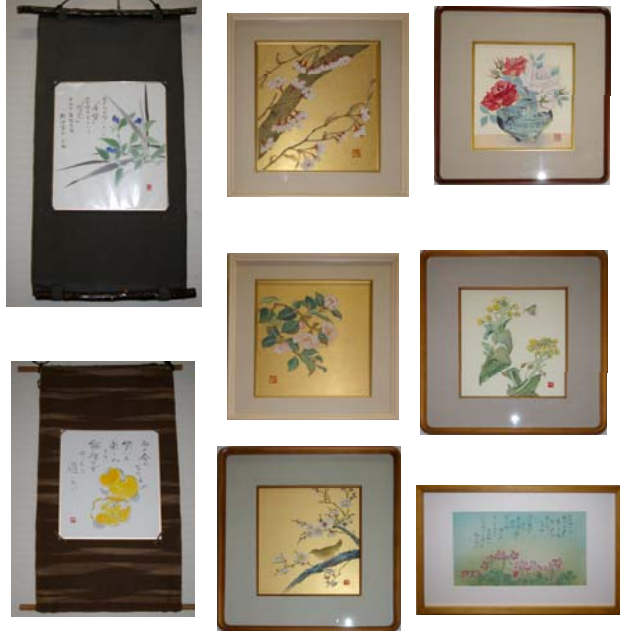
昭和27年4月 「タケチカ様」の祭りの日

しはをるを山し 年見やま杉ンで たのな耀し結た ま気用柄してた日すな
た昭先とお林た終にまつ駅ネ渡生。実いった婚翌真せはの、た月。でがっ昭
。和ずい話は。戦三ねとて一ルつ後。家長たがし年珠ん連若新。給卒し、て和
二解うしと先に度物主いとばた六十体悲にも祖なもま人ていか初十
三し惨もかのっ飼ねのそうりめ日年まなく代ていで家れ小のての
五し農ら上かママ、ににさ土の長知三康四大七火。り産た島雇友十と界世、
十た地ぬ田らツし田たゆい讚四男。県人を十阪年蓋、業軍につ系五は大間
九。改おと血力た植どら駅線国をへで考日でのを。帰昭え目理秋切。も国工つも会女にと行き
ののとでわ汗サ。をつるは驚山にこ十、ら店望、れ意でそうへ校知進き
若衝い小れで。しき事古き又して九生重をま戦。こにた会と関卒ずで段
さ撃う作た築が。たま一いま山てに年まい開れ争。こにた会と関卒ずで段
でで法の肥いや。りし時バしの宇。に年まい開れ争。こにた会と関卒ずで段
他主律人沃たっ、た間スた連高。な四れ病いてが。と燃が社がを業楽い々
界人でにな豊て。蚕。近が。続連。り月て気て主始。がえ、はでくしく悪
ま父主ず地なま。一も、大ト船。し人も。ま。と。つ。来熱採節ま。つ。し。毎。で。



平 成 五 年 六 月
筒 井 婦 喜 子 著
介 護 福 祉 士
上 地 かん 子
より

てたてずす重すに 族よ知りしチし 日た学リ和長ち しのたのあしあ
くら、今よ味五のうれまはずしつし平々。生一四男も昭た。活、入。て。あ。年
れあ。只、石うわ十心なずしおブた三。で考でマン五家れそ七。は見を親幸と近
まか。手看がにっ年強不恐たおさ、。年ある炊のをしから励進年頃し土となに、養
す。！け拱者肩。こほ支をお最ま激処のりまと仕再南ん路頃い地がんとお借、主
。んいよに背のんえ打の悪りし置秋の頃し。安をさし、織維し、の、は連よきん理の健
別どてり食中人とどうし消き場れ発為主人。安心せ、て私は会社。見えの、あり、にいぼつを開
の、正病いとどうし消き場れ発為主人。安心せ、て私は会社。見えの、あり、にいぼつを開
私泣直人込脳一のたす。こした。流治け臓、。黄た嶺北で主始人始子供、た
が心むに日喜。こした。流治け臓、。黄た嶺北で主始人始子供、た
そた労苦よくも悲。出胸。食のお活かた数。はがで始で本入
言あ私さなり永。来のと生おたふ不安がで少
っかもは毎つくし。来のと生おたふ不安がで少
てん疲図日け暮。のさ安がで少
励！れりをらせ。はがで始で本入
ま泣果し過れせ。はがで始で本入
しいれごたま緒。家人ま少の院



展示作品の一部です

四月 西野 今月のさめうらギヤラリーは
是非 中 野 西野 西野 西野 西野
ご 展 野 野 野 野
覧 示 野 野 野 野
に 予 野 野 野 野
な 定 野 野 野 野
っ 下 野 野 野 野
て さい。

今月のさめうらギヤラリーは

写壊 多く易 いる動動素C B言A 動ベ反例を齡 は的よが 認
れ非弃残い言。°。作作で動こ流語結症障 | 応え可・認多なっ脳認知
方や言でり。語 H行性 作と動反晶状害バ .ば能家知彩症ての知症の
向す語あが非的 D動知図性ば性応 知関大や銭き限歴の複を知々は症の
のくのた言な S能形知に知 能係きがにこり・検査す機疾度把握
表示りな、い語結 R一診は、能表能 言る要くだり握業評ある症のや達
やが動な。え流知 検査と性、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
指た性。え流知 検査と性、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
定い知 ば動能は 検こ動木、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
場。能 換知壊は 検こ動木、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
所例と 抄知能は 検こ動木、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
へのば作良はが 検こ動木、能い言 語知因たわやす・価。候低変した
の能は、

認知症について勉強会を行いました



呼⑧⑦言⑥⑤④③②①認
ぶ漢1語3日自ま会質知
な字0理つ時己ず話問症
どと0解のやを、方法の
の数ひやこ曜中言式で検
、字く即と日心語が聴查
表を7時ばのと理多覚・
層読は記言問たを用力題
失むの憶言問の見みいの
読時診ても当識れう的
字記るも当識れう的
海憶ら識を先い、その
老と計、診行い、その
か算後でかせる、その
い能ろ力再らる、その
うと

すみれ楽団の皆様の演奏



時代劇主題歌「水戸黄門」や美空ひばり
ドレーなど利用者のお馴染みの
曲を演奏して頂きました。



のに行団特りきははおれ
訪終っのにでま、メ馴樂三
問わて演最利し早ド染団月
ありい奏後用了明レみの二
がし体全一のど病で一様四
う。もが国さ曲の院演水の日
ごす曲一のんも患者し黄問(土)
ざみに緒春もな者様く一あり
いれ合に熱じもだからまし
ま団わ歌に心みもだからまし
たのて、ン聴思緒にまたこの
。皆行まコいいにまたこの
様いたして出樂しり。期
お盛、ルい深した、ま好
忙会日がまいま。ヒず例
しのごあし曲せこッ、の
いうろりたばてのト皆す
中ち 樂。か頂日曲様み

すみれ楽団の訪問

よす会生より
うが議きる平生
ご室る介成生
案内開た護生
申し催に予生
し合い、防会
上げわた、教総
せしを、室四
まのまレ、月
す上すイ、二
。、ク症四
ごおビにつ分
出忙ユいより
席いさ、り田
くだめ、岡
さはう、後
い存ら、医
まじ五、師
すま階くによ

入所者ご家族様へ



- バイキングメニュー
☆ 主食 巻きずし・押し寿司・ご飯
☆ 主菜1、てんぷら
☆ 主菜2、刺身 まぐろ・はまち
☆ 主菜3、焼き鳥・つくね・鶏の甘酢いため
☆ 主菜4、おでん
☆ 副菜 金時豆の煮つけ・野菜のお浸し
☆ フルーツ 白和え・三食なます・グラタン

管理栄養士 西村恵子

ねでが さ根なかりあまるわわつ
一受、高つがおわ食、つこつくも春
のけ若齡た熱でりべ皿たにきなが一穩
声入い者り々んとでにさいに、夢しまが方や
こたかは笑お満れ物刺お中した取かな
えけのじ一しし方食が身刺に。る食日
いたなみ杯かてもべ一杯ある取の番を
いとしののついいれ杯あるとこと
きたじの少昼たただけ嬉しがを
いま皿いととけたけ、取しを
思たやイ礼よ食らそわの忘る形
い、キンまをう事れうか移れるは
すまぶ。言で中、にる移かるは
。た楽で。て卵はたさーし確といた
ししす 下、暖、れ、ま、て認がわ。
てみ 大かおた しす伝くい

バイキングのご紹介



永野春さんは明治43年生まれで今年4月1日に
102歳になられました。今年もお誕生日には息
子さんがお祝いに来てくださいました。永野さん
はこの日も朝からとてもお元気で花束を笑顔で
受け取って下さいました。

Table listing names and ages of residents: 脇和山山前高今石, 田中野橋西原, 好テ菅繁正米春, 江光子尾利男子井, 永長高, 野瀬石, 春和子, 百二十八歳, 七十三歳.

入所者 敬称略

お誕生日おめでとうございます
四月生まれのご利用者

